

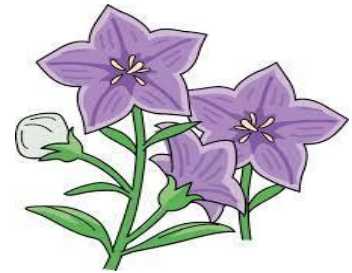
ケアマネ通信

No. 42

鳥栖地区介護支援専門員協議会

事業所内での回覧をお願いします！

発行：平成 29年 9月1日
事務局：東町わたや薬局内
担当： 松雪幹一 木下里美
TEL：0942-81-3039
FAX：0942-81-3053
E-Mail：hwataya@vip.saganet.ne.jp
URL：http://www.tosukaigo.com/
【協力：鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課】



1. 会長挨拶・研修会報告

鳥栖地区介護支援専門員協議会 会長 梅木康一

皆様こんにちは。

鳥栖地区介護支援専門員協議会の梅木です。

暑い日が続いておりますが、会員の皆様お変わりはありませんでしょうか。

先日の九州北部豪雨におきまして、隣県である福岡県の朝倉市周辺が大変大きな被害を受け、いまだ避難生活を送られている方も多くおられるとの報道がっております。地震とは違い、復興に向けた工事や支援は早い段階から実施され、又、物資やボランティアについても熊本の震災を経験している為、地域の社協等が窓口となりスムーズな受け入れが行われているようです。日本介護支援専門員協会や老人福祉施設協議会、その他の協会も被災地に対し、情報収集を行い必要な支援をと動いておりますが、今のところ被災地及び隣県の支援のみで対応できている為、派遣依頼等はありません。

鳥栖市でも記録的な豪雨が見られましたが、雨雲の位置が少しずれていたら・・・と思うとゾッとします。1日も早い復興を祈りつつ、皆様におかれましても、出来る範囲での復興支援をお願いできればと思います。

さて、5月18日に行われました鳥栖地区介護支援専門員協議会通常総会及び研修会にしましては、沢山のご参加を頂き、誠にありがとうございました。又、本総会開催にあたり、鳥栖地区広域市町村圏組合より緒方介護保険課長に、ご出席頂きご挨拶を頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

研修会では、鳥栖地区広域市町村圏組合 介護保険課 地域支援係 城島氏より平成29年4月よりスタートしました総合支援事業について、事業解釈、現段階での進捗状況、今後の取り組み等についてお話して頂きました。総合支援事業に関してはまだまだわからない部

分が多く、サービスに結びつけるケアマネもですが、利用する側の利用者、家族もあまり理解できていないのが現状です。平成30年度の改正後はどの地区でも実施していくのですが、保険者ごとに取り扱いが違っているので、中部広域や小郡市に隣接する地域は他地区の取り扱いも学ぶ必要があるとの事でした。30年度の制度改正の内容についても現段階でわかっている内容をお伝えいただき、大変参考になりました。保険者と居宅支援事業所、包括支援センターは今後しっかりと連携し、情報の共有を図っていく必要があると感じましたし、また実際に利用する利用者や家族、地域の方への周知も大変重要であると感じました。今後も新しい情報やQA等がありましたら、協議会のホームページでも発信していきたいと考えておりますので、ご確認頂ければと思います。

今年度、鳥栖地区介護支援専門員協議会では、3名の役員が退任し、新たに3名の新役員に就任して頂きました。今年度も引き続き研修会の計画やケアマネ通信の発行、その他の活動を新体制にて行って参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

2. 第9回佐賀県介護支援専門員協議会研究大会の報告



マネジメントサービスさわやか 木下 里美

去る7月に佐賀県介護支援専門員協議会の県内5地区支部による研究大会が開催され、参加しましたので報告させていただきます。

テーマ：「未来へ」 ～ 一歩進めケアマネジャー ～

日時：平成29年7月15日(土) 10時～16時

会場：伊万里市民センター文化ホール

参加者：305名

午前中に各支部より1例ずつ研究発表がありました。鳥栖地区からは介護付き有料老人ホーム ケアライフ花の里の古川 雅之さんによる「地域の方が困った時、気軽に使える施設を目指して ～介護保険だけでなくもいいんじゃない～」というタイトルで発表をしていただきました。介護認定をうけていない高齢者の方や介護負担限度額の足りない方、介護者の急な用事などに「ゲストステイ」という自費サービスで対応し、好評を得た事例等を過去4年間の統計をとって発表されました。

慶弔事や旅行、家の建て替え、独り暮らしの方が寒い時期を越えるまでなど、様々な理由で利用されている状況は、介護保険では対応できない部分まで高齢者や家族を支援しています。これは地域の方が安心して在宅での生活を継続するための支援につながっており、

地域包括ケアシステムの一翼を担っていると考えられます。座長より今後も地域の資源としてこの取り組みを継続して行ってほしいとコメントがありました。

午後は、県立嬉野高等学校社会福祉系列の生徒さんによるパフォーマンスがありました。手話をしながら歌ったり踊ったり、小中学生に向けて作った「障害者差別解消法」についての説明、介護にわかなど驚くほどの完成度で、高校生のパワーを感じました。会場に感動を与えてくれました。

基調講演は、「若者がおもしろくする介護の未来」という演題で平成2年生まれの若くはつらつとした秋本可愛氏による講演でした。先生は、大学時代に認知症に興味を持ち夜間対応型デイサービスでアルバイトをされ、現在は(株)Join for Kaigoを起業し代表取締役。若者が介護に関心を持つきっかけや若者が活躍できる環境づくりに注力。都内を中心に「HEISEI KAIGO LEADERS」というコミュニティを運営し、学びの場を作りいろいろな職種の人がつながり、想いを形に作り上げるということに取り組まれています。20歳～30歳代がこれから2025年を支えるリーダー的存在になるために介護職の価値を高め、可能性を広げることを目指して積極的な活動をされています。人材不足など暗い話題の多い介護業界に明るい希望を感じました。

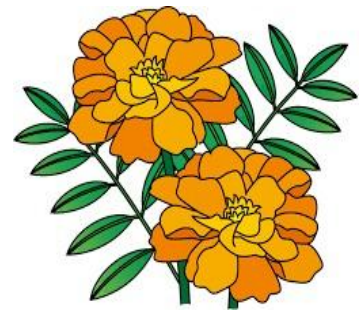
先生は、多くの言葉を述べられましたが、「伝える力を磨くこと」「日常で感じた違和感(アレ??)を提案や行動に変える」「出来るか出来ないかではなく、やりたいかやりたくないかで決める」という言葉が印象的でした。

今回紙面の都合上詳しい説明は割愛しますが、「D Free」や「VR(バーチャルリアリティ)認知症」「注文をまちがえる料理店」など様々な情報も研修に参加しての収穫でした。自立支援に通じる開発・取組だと思えます。興味のある方はぜひ「検索」してみてください。

簡単ではありますが、これで報告とさせていただきます。



3. 鳥栖地区介護支援専門員協議会研修会アンケート結果



居宅介護支援事業所ほほえみ 赤川ひふみ

研修日時：平成 29 年 05 月 18 日（月） 14 時 30 分～16 時 00 分

場所：鳥栖市民文化会館 3 階研修室

研修：行政説明「総合事業の取り組み状況と Q A について」

企業 P R 「熱中症と脱水～経口補水療法と O S 1 について～」

参加者：91 名

回収率：79 名 （86%）

1、 参加状況

① 性別 男性・・・11 名 女性・・・68 名

② 年齢 20 代（0 名）30 代（18 名）40 代（24 名）50 代（23 名）
60 代（13 名）70 代（1 名）

③ 基礎資格 介護福祉士：44 名 看護師：15 名 社会福祉士：14 名
薬剤師：名 栄養士：2 名 歯科衛生士：2 名 その他資格：2 名

④ 経験年数 1 年未満：3 名 1～2 年未満：6 名 2～3 年未満：5 名
3～5 年未満：9 名 5～6 年未満：4 名 6～7 年未満：7 名
7～10 年未満：15 名 10 年以上：30 名

⑤ 勤務している事業所種別 居宅：55 施設：7 名 病院など：0 その他：17

2、 本日の研修内容は如何でしたか

① 満足（61 名）②満足とは言えない（3 名）③どちらとも言えない（15 名）

② を選ばれた方について

- ・総合事業については、何度聞いてもよく理解できていません。
- ・総合事業の詳しい説明でしたが、何度聞いても理解できていない。
- ・勉強にはなりましたが、自分の勉強不足で難しく感じました。
- ・総合事業について、もっと判りやすく説明して欲しかった。

3、研修時間は如何でしたか？

① ちょうど良い（54 名）②もっと聞きたかった（1 名）③長かった（16 名）
（ア） どちらでもない（8 名）

4、研修の日時については如何でしたか？

- ① ちょうど良い (68名) ②悪い (0名) ③どちらでもない (11名)

5、今後の研修で取り上げて欲しい研修テーマ・講師や講演者の希望

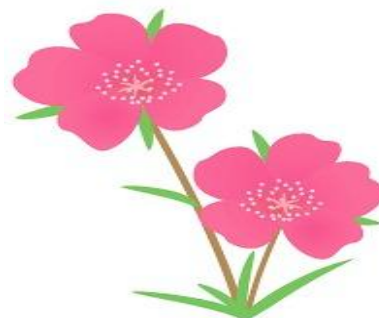
- ・精神疾患を持つ方と地域の関わり
- ・業務の効率化について、取り組んでおられるところについて
- ・家族支援について (家族が精神疾患等、問題を抱えている)
- ・制度改正に向けての動向
- ・ケアプランのアセスメントについて

6、本日の研修内容についての感想や意見

- ・総合事業では、とにかく自費には気をつけたい。
 - ・総合事業については、理解が深まった。
 - ・日常生活・総合事業は、なかなか難しい。自己負担があると利用者様が負担となるため、注意しなければと感じました。
 - ・総合事業については、繰り返し聞くこと・実際質問を受けている内容など具体的な説明で、以前よりも理解できました。
 - ・「熱中症と脱水」については、高齢者の方と接する仕事をしているものとして、知識を持っておく事ができてよかった。
 - ・今回の資料をもとに申請・支援を、しようと考えています。
 - ・1部・2部と、バランスの良い時間配分でよかったと思います。
 - ・研修時、話すスピードをもう少しゆっくりお願いできたら、理解できることも多いように思います。
 - ・予定時間内で収めていただけると、参加しやすいと感じます。
仕事のため、不在の時間なるべく短いほうが良いです。
 - ・30分間短縮で、お願いします。
 - ・暫定プランについて、もう少し詳しく知りたかった。
 - ・総合事業については、認定結果を早めに出して欲しい。
主治医意見書未回収に関しては、早めにケアマネへ連絡して頂ければ、ケアマネからも病院へ提出以来をします。また。区分変更申請も、早く結果を出して欲しい。
 - ・総合事業の説明は、詳しくケースを交えて説明していただきました。
- いろいろなケースがありますので、その都度確認しながら支援していきたいと思っています。



4. 鳥栖地区広域市町村圏組合新任者挨拶



介護保険課 認定係 熊本 里奈

はじめまして。4月より介護保険課認定係に配属となりました、基山町役場出身の熊本里奈と申します。今回、介護保険課認定係には約6年ぶり2回目の配属となりました。今までの6年間は、高齢者福祉と障害者福祉の業務を担当し、いろいろと大変貴重な経験がすることができました。主に基山地区地域包括支援センターの皆さんをはじめ、介護保険サービス事業所等の皆さんには、ご多忙の中、基山町の数多くの様々な事業等においてご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

これからは、担当業務である認定調査のお問い合わせや審査会等で、鳥栖広域圏内の関係者の皆様のお役に立てるよう、早く仕事を覚え頑張っていきたいと思っております。いろいろとご迷惑をおかけすると思っておりますが、ご協力をお願いいたします。

介護保険課 給付係 山崎 梨花子

はじめまして。本年4月1日付けで介護保険課給付係に配属されました、上峰町役場出身の山崎梨花子と申します。

私は、今まで教育委員会で公民館関係の業務に携わっており、高齢者の方と関わることもありましたが、福祉関係の業務に携わるのは初めてで、介護保険に関する知識も全くありませんでした。

主に給付適正化について担当させていただきますので、ケアマネジャーさんと顔を合わせることも多くなるかと思っております。

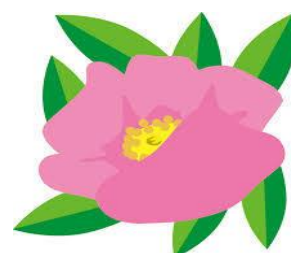
4月から数か月が過ぎましたが、まだまだ分からないことばかりで、ご迷惑をかけることも多々あるかと思っておりますが、日々勉強し、1日でも早く業務に慣れ、皆様のお役に立てるように精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

はじめまして、4月から基山町役場より介護保険課地域支援係に配属となりました、寺崎直美と申します。

異動前は、障害者福祉の分野に3年間係わっておりました。高齢者福祉及び介護保険業務につきましては、慣れない点もあり不安ですが皆様にご指導いただきながら勉強し、関係者の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

今年度の主な担当業務は、「自立支援ケア会議関係」、「地域包括支援センター管理業務関係」等です。特に自立支援ケア会議については、ケアマネジャーの皆様にご負担をかけることも多いかと思っておりますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

5. 鳥栖地区介護支援専門員協議会新任役員挨拶



みやき町地域包括支援センター 赤司 利恵

会員の皆様こんにちは。今回初めて（年を少々取っていますが）協議会の役員になりました赤司利恵です。現在みやき町地域包括支援センターで主任介護支援専門員の仕事をしておりまして、平成29年度から始まった総合事業に日々手間取っております。その中で協議会の役員として何かお手伝いができるのだろうか心配しながらも、先輩役員さんに助けをもらいながら楽しい雰囲気の中で会議に参加しております。

平成30年4月には介護保険と医療保険の同時改正でまた困惑する事態になると懸念しておりますが、鳥栖地区の介護支援専門員の皆様と一緒に乗り越えて、利用者様の自立した生活を支えていけたらと思います。これから数年、役員としてよろしくお願いいたします。

さがケアセンターそよ風 荒木 奈保子

今年初めて協議会の役員をさせて頂くことになりましたが、何が何だかまだよくわからない状態です。

先輩方はてきぱきといろいろなことをこなされ、顔も広く見習う事ばかりです。今後少しでもお役に立てるようになりたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

簡単な自己紹介をさせていただきます。

今の事業所は5年目になります。

趣味はフラと手芸です。後、猫を7匹飼っています。孫が一人。やっと「ばーば」と言えるようになりました。猫も孫もとってもかわいく癒されます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ちよつとひとこと



本格的な夏が来て毎日、うだるような暑い日が続いている中、皆様ケアマネ業務お疲れ様です。私は割りと夏が好きで大好きなビールも美味しくなりますしインドア派ですが若い頃は毎年、職場や友人達と一緒に海に遊びに行ったものです。その年もいつも行く唐津の海に行った時です。朝からスイカ割りやビーチバレーなど十分に遊びを堪能し砂で汚れた身体を洗おうと海に入って泳いでいたところ、足に「ズキッ！」と激痛が走り見ると周りにクラゲの群れが。あまりの痛さに泳ぎを止めて浜に上がると「あっ！」海パンのポケットに携帯を入れていたのを忘れていました。案の定、携帯の電源は元に戻ることはありません。落ち込んだまま帰ると、今度は全身がヒリヒリ、頭がボーッとして身体はフラフラ。熱を測ると 39℃の発熱。炎天下の中、日焼け止めも塗らずに一日中遊んでいたの身体中、真っ赤赤。その夜は寝込んで次の日に病院に受診したら先生から「沖縄の海で遊んだ人なるぐらい焼けてるね〜」と触れただけでも痛い背中に軟膏を塗って頂きました。踏んだり蹴ったりでそれ以来、お誘いがあってもいまだ行きません。皆様も海へ遊びに行かれる際には十分にお気をつけて下さいませ。あ〜海に行きたいな〜。(あっやっぱりもうコリゴリです(-.-))

鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課 <http://www.kttnet.co.jp/tosukaigo>
佐賀県介護保険事業連合会 <http://www.sagadensan.net/skr/>
佐賀県介護サービス情報公開システム <http://www.kaigojouhou-saga.jp/kaigosip/Top.do>
厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp>
WAMNET <http://www.wam.go.jp>
鳥栖地区介護支援専門員協議会 <http://www.tosukaigo.com/>

会報 編集委員 永松丈幸 木下里美 松雪 幹一 鳥栖地区広域市町村圏組合
発行責任者 梅木 康一
発行 鳥栖地区介護支援専門員協議会
事務局 東町わたや薬局